

## 阿部 辰哉

Abe Tatsuya

【出身中学校】  
酒田市立第四中学校  
高校/工業

酒田市生まれ。高校卒業後は農機メーカーに勤務。やがて農業が自分の働き方の理想と感じて、平成21年家業に就く。農業を始めて9年目。



農業を  
おもしろくするのは  
自分のやる気次第

## 阿部 怜南

Abe Renna

【出身中学校】  
酒田市立第二中学校  
高校/商業

酒田市生まれ。会社員生活をへて、結婚をきっかけに農家のお嫁さんに。今は子育てと農作業の日々。

## 目標

自分の農業のやり方を  
見つけるまで  
ずっと勉強。

## 辰哉さん

やりがいがあるのが農業のおもしろさです。

家族みんなで畑の話ができるのがうれしい。

## 怜南さん

メロンの一大産地として知られる庄内砂丘。阿部辰哉さんと怜南さんはその広大な農地で、おじいちゃんとおばあちゃん、お父さんとお母さんの3世代で農業を営んでいます。「庄内を離れることは一度も考えませんでした。」という辰哉さんは、都会に出てお金のかかる生活をするよりも、地元で収入的にも精神的にも豊かな生活をしたいという考えの持ち主。そこで選んだ働き方が、実家の農業でした。「会社員は決まったお給料をもらう生活ですが、農業は自分ががんばった分だけ成果になります。逆にサボればマイナスになる。自分が作ったものが認められて、やりがいがある農業はおもしろそうだなと思いました。」自由な時間も、高い収入も自分だけで得られることに可能性を見出した辰哉さん

んは、21歳で農業の道へ。奥様の怜南さんも、最初のうちは会社に勤めていましたが、子供が生まれたのをきっかけに就農しました。

農家によって1年間の栽培サイクルはそれぞれですが、阿部農園は少量多品目の生産ではなく、夏のメロンや冬の大根というように季節ごとの特定品目を大量に生産しています。怜南さんは「めいっぱい働く時期と、休む時期とのメリハリがあるので忙しい時期も苦ではないです。一つの失敗が大きな損につながることもあります。失敗も大事な経験として、自分の技術と天候に応じて100%のものを作れるよう常に努力しています。農家はやめるまでずっと勉強ですね。ゴールはないですが、飽きることもない。農業はおもしろいです。」



## 阿部夫妻にQuestion!

Q. 中学生の頃好きだった教科はなんですか?

辰哉 体育一本ですね(笑)。部活は小学校で野球、中学校はボート、高校は柔道といろいろやりました。

怜南 私も体育です。勉強以外では、ちっちゃい頃から植物を育てるのは苦手で、すぐ枯らしてしまうほうでした(笑)。

Q. 今、お気に入りの品を教えてください

辰哉 ボウリングは自分専用のマイボールを作るほど好きだし、得意です。ベストスコアは250です!

怜南 ビーズでストラップや小物をちまちま作ったり、お菓子を作ったりするのが好きです。

## 阿部農園の農作物



阿部農園が  
主に作っているもの



メロン(210a)

大根(230a)



アスパラガス(8a)

葉ぼたん(40a)

阿部農園では、メロン、大根、葉ぼたんに加え、辰哉さんがアスパラガスの栽培に初めてチャレンジしました。

お気に入り  
毎日楽しく!